



芸術文化振興基金

(公表資料)

平成31年度芸術文化振興基金

助成対象活動の決定について

国内映画祭等の活動（第2回募集分）

令和元年9月30日

独立行政法人 日本芸術文化振興会

独立行政法人日本芸術文化振興会（理事長 河村潤子）では、芸術文化振興基金による平成31年度の助成対象活動（国内映画祭等の活動（第2回募集分））を決定しました。

芸術文化振興基金による助成事業は、基金の運用収入を財源として、我が国の芸術家及び文化芸術団体が行う芸術の創造、普及を図るための活動や地域の文化活動などに対し助成を行うものです。

応募のあった活動29件について、助成金の交付の適否を芸術文化振興基金運営委員会に諮り、そのもとに置かれた部会、専門委員会において審査が行われました。

審査の結果、採択件数は16件、助成金交付予定額は2,306万2千円とする旨の答申を受け、これを踏まえ別添のとおり決定しました。

平成31年度芸術文化振興基金  
助成対象活動の決定について  
国内映画祭等の活動（第2回募集分）

独立行政法人 日本芸術文化振興会

平成31年度芸術文化振興基金助成対象活動  
国内映画祭等の活動採択状況（第2回募集分）

助成対象分野	応募件数	採択件数	助成金交付予定額
	(件)	(件)	(千円)
〔国内映画祭等の活動〕			
映画祭 A	7	4	16,688
映画祭 B	11	6	4,093
日本映画上映活動	11	6	2,281
合 計	29	16	23,062

**国内映画祭等の活動：映画祭A（合計4件・16,688千円）**

助成対象活動名	助成対象団体名（団体所在地）	助成金交付予定額 （単位：千円）
第15回大阪アジア映画祭	大阪映像文化振興事業実行委員会（大阪府）	10,353
第11回京都歴史カ国際映画祭	京都歴史カ国際映画祭実行委員会（京都府）	1,735
第29回映画祭 TAMA CINEMA FORUM	TAMA映画フォーラム実行委員会（東京都）	1,501
第6回広島国際映画祭 2019	広島国際映画祭実行委員会（広島県）	3,099

**国内映画祭等の活動：映画祭B（合計6件・4,093千円）**

助成対象活動名	助成対象団体名（団体所在地）	助成金交付予定額 （単位：千円）
第10回 映文連 国際短編映像祭	公益社団法人映像文化製作者連盟（東京都）	1,076
尾道映画祭	尾道映画祭実行委員会（広島県）	865
神戸クラシックコメディ映画祭 2020	古典喜劇映画上映委員会（大阪府）	160
第20回宝塚映画祭	宝塚映画祭実行委員会（兵庫県）	374
トーキョーノーザンライツフェスティバル 2020	トーキョーノーザンライツフェスティバル実行委員会（東京都）	986
ヨコハマ・フットボール映画祭2020	ヨコハマ・フットボール映画祭実行委員会（神奈川県）	632

**国内映画祭等の活動：日本映画上映活動（合計6件・2,281千円）**

助成対象活動名	助成対象団体名（団体所在地）	助成金交付予定額 （単位：千円）
高知県立美術館冬の定期上映会「木下恵介監督特集」	公益財団法人高知県文化財団（高知県立美術館）（高知県）	802
爆音映画祭 in 松本 2019	特定非営利活動法人コミュニティシネマ松本CINEMAセレクト（長野県）	465
第十二回予告篇 ZEN 映画祭	特定非営利活動法人湘南遊映坐（神奈川県）	500
脚本家 水木洋子と5人の巨匠たち	せんだい映画村（宮城県）	277
第14回伴淳映画祭	伴淳の会（山形県）	118
役者 桂歌丸 追悼上映会	横浜シネマネットワーク（神奈川県）	119

## 平成 31 年度助成対象活動の専門委員会の審査方法等について

各専門委員会は、「芸術文化振興基金助成金交付の基本方針」及び募集案内で定める趣旨・要件等を踏まえ、審査を付託された活動について、専門的立場から、以下のとおり審査の方法等を決定し、調査審議を行った。

### ○ 審査方法等

- 1 各専門委員は、芸術団体等から提出された助成金交付要望書について、それぞれの活動区分に係る下記の「(1) 審査基準」ごとに「(2) 評価の区分」により書面審査を行う。
- 2 専門委員会における審査は、各専門委員の書面審査の結果をもとに、総合的に検討の上、「採択」又は「不採択」のいずれかの評定を行う。

### 記

#### (1) 審査基準

(映画祭等専門委員会)

##### 【企画内容】

- ア 活動内容が具体的であること
- イ 活動計画が当該団体等の過去の実績等から推測して実現可能であること
- ウ 活動の目的及び内容が優れていること
- エ 当該団体及び当該活動の今後の発展に期待が持てること

##### 【運営】

- オ 団体の運営（経理処理を含む）が適正であること
- カ 予算積算等が適切であること

##### 【社会性】

- キ 活動が社会的に開かれたものであること
- ク 観客層拡充等の努力を行っていること

##### 【その他】

- ケ 助成の緊要度が高い活動であること
- コ 「映画祭A」、「映画祭B」については、開催地域との連携・協力が充分であること
- サ 「日本映画上映活動」については、開催地域との連携・協力のもと、地域の文化振興に資する特色のある活動であること

#### (2) 評価の区分

○ 4段階で評価する項目（ア～エ、カ、コ、サ）

評価区分	内 容
A	大いに認められる／特に優れている
B	認められる／優れている
C	やや認められる／やや不十分である
D	認められない／不十分である

○ 3段階で評価する項目（オ、キ～ケ）

評価区分	内 容
B	適正 / 認められる
C	やや不適正 / やや認められる
D	不適正 / 認められない

# 芸術文化振興基金運営委員会委員名簿

## ○ 運営委員会

委員長	中村孝義	村孝義
委員長代理	衛衛紀生	衛紀生
委員長代理	霜鳥秋則	霜鳥秋則
	猪崎弥生	猪崎弥生
	植田克己	植田克己
	尾崎正明	尾崎正明
	柏原寛司	柏原寛司
	神山彰治	神山彰治
	後藤孝正	後藤孝正
	齊藤次郎	齊藤次郎
	新藤川信	新藤川信
	西谷内助	西谷内助
	水森西真	水森西真
	山脇	山脇

## ○ 部 会

### 映像芸術部会(6名)

部会長	新藤次郎	(運営委員会運営委員)
部会長代理	柏原寛司	(運営委員会運営委員)
	堀越謙三	(劇映画専門委員会主査)
	奥村賢和	(記録映画専門委員会主査)
	柄平吉	(アニメーション映画専門委員会主査)
	佐藤武	(映画祭等専門委員会主査)

## ○ 専門委員会

### 映画祭等専門委員会(6名)

○	古賀太	古賀太
◎	佐藤武	佐藤武
	関口裕子	関口裕子
	とちぎあきら	とちぎあきら
	中山治美	中山治美
	平野共余子	平野共余子

◎主査  
○主査代理  
(五十音順)

平成31年度芸術文化振興基金  
助成対象分野別採択状況

助成対象分野	応募件数	採択件数	助成金交付予定額
	(件)	(件)	(千円)
〔芸術創造普及活動〕			
現代舞台芸術創造普及活動	506	264	518,149
音楽	101	56	160,358
舞踊	81	36	60,864
演劇	324	172	296,927
伝統芸能の公開活動	58	26	48,938
美術の創造普及活動	11	6	9,750
多分野共同等芸術創造活動	38	16	17,339
国内映画祭等の活動	63	39	74,942
映画祭A	14	9	54,231
第1回募集分	7	5	37,543
第2回募集分	7	4	16,688
映画祭B	30	20	15,689
第1回募集分	19	14	11,596
第2回募集分	11	6	4,093
日本映画上映活動	19	10	5,022
第1回募集分	8	4	2,741
第2回募集分	11	6	2,281
小計	676	351	669,118
〔地域文化振興活動〕			
地域文化施設公演・展示活動	262	151	222,344
文化会館公演	130	78	103,022
美術館等展示	132	73	119,322
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	4	4	4,812
民俗文化財の保存活用活動	31	25	23,446
小計	297	180	250,602
〔文化振興普及団体活動〕			
アマチュア等の文化団体活動	161	91	77,121
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	19	9	14,522
小計	180	100	91,643
合計	1,153	631	1,011,363

※ 上表は、平成31年3月29日に採択を決定した芸術文化振興基金の助成対象活動に、「国内映画祭等の活動(平成31年度第2回募集分)の助成対象活動を加えた、平成31年度全体の芸術文化振興基金による助成対象分野別採択状況を示したものである。